

# 藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和5年 5月25日  
横浜市立藤塚小学校  
学校だより 6月号  
TEL (351) 2314  
FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

## ありがとうを大切に

副校長 飯島 明良

初夏の日差しに青葉が輝く季節となりました。ふじっこタイム（中休み）や昼休みを外で過ごした子どもたちの額には、汗が光っています。

令和5年度がスタートして約2カ月。学級や学年での活動にも少しずつ慣れ、様々な場面で生き生きと活動する子どもたちの姿が見られるようになってきました。

子どもたちとのかかわりの中で、「ありがとう」の言葉のあたたかさを改めて感じるものがたくさんあります。職員室に鍵を取りに来たり、ものを借りに来たりする子どもたち。用を済ますと、「ありがとうございます」と言える子がたくさんいます。担任不在時に学級に入ったときには、子どもたちが声をそろえて「ありがとうございました」と伝えてくれたこともありました。給食返却時には給食室にすることが多いのですが、給食当番がみんなで言う「ごちそうさまでした」だけでなく、食器を返却する時に「おいしかったです」と調理員に感謝を伝える子もたくさんいます。

私に伝えてくれた「ありがとう」はもちろん、他のだれかに伝えている「ありがとう」を聞いても、とてもあたたかい気持ちになります。「ありがとう」を伝えられるということは、自分を支えてくれている人の存在に気付いていること。そして、支えてくれたことに対しての感謝を言葉にして伝えることができているということです。そんな子どもたちがたくさんいることは、藤塚小学校のよいところの一つだと思います。この「ありがとう」を大切にする気持ちがさらに広がっていくように、ご家庭や地域の皆様とともに、学校でも引き続き支援していきたいと思えます。

今月の藤塚小だよりでは、朝ボラさんや図書ボランティアさんの活動について紹介しています。ぜひご覧ください。その他にも、5年生の米作りの学習を支えてくださっている米ボランティアさん、5・6年生の家庭科の学習を支えてくださっている家庭科ボランティアさん、きれいな花が咲くように植え替えや手入れをしてくださっている花ボランティアさん、1年生に昔遊びを教えてくださいと書きたる昔遊びボランティアさん、などまだまだ書ききれないほどのたくさんの方々に支えられて、子どもたちは学校生活を送っています。ご家庭での何気ない話題の中にも、様々なボランティアさんとのかかわりの話が出てくることもあるのではないのでしょうか。

いつもありがとうございます。PTAのみなさん、ボランティアさん、そして地域コーディネーターさん、たくさんの方々のサポートに感謝しております。藤塚小の子どもたちはとても幸せです。直接「ありがとうございます」と伝える子、安心していつも以上に一生懸命学習に取り組む子、きれいに咲く花に癒される子、子どもたちは様々なかたちで感謝の気持ちを表していますが、ボランティアさんをはじめとするたくさんの方々のサポートを通して「ありがとう」を大切にする気持ちを育ててまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。